

自作機競う



モノづくり日本会議が協賛する、第9回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト(日本航空宇宙学会主催、日刊工業新聞社など後援)が10月12、13の両日、東京・羽田空港内のT101ハングアードで開かれた。学生が自作した飛行ロボットで飛行性能を競うコンテストで、全国から54チームが参加した。自動制御部門では東京大学工学部航空宇宙工学科の「サモリョーチカ」が2190点、自動制御部門では秋田工業高等専門学校「ペガサス」が4005点を獲得し、それぞれ1位に輝いた。

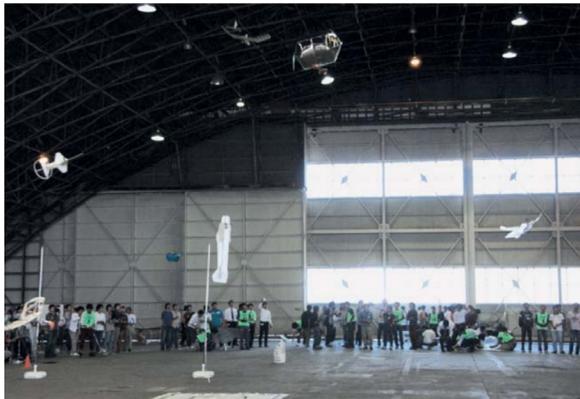
航空宇宙学会 主催

モノづくり日本会議は次代を担う若年層がモノづくりに触れる機会を創出し、その接点を広げていく。モノづくり人材育成支援活動の一環として全日本学生室内飛行ロボットコンテストを2009年から協賛している。同コンテストは

大学や高等専門学校がチームを編成し、1年間にわたり飛行ロボットの設計・製作や操縦訓練を繰り返す。コンテストでは飛行性能を競い合う。今大会は54チーム中15チームが決勝に進出した。競技は縦35cm×横30cmのエリア内で滑走路から飛行ロボットを離陸させ、さまざまなミッションに挑戦する。飛行ロボットの宙返りやゲート通過、救援物資に見立てたお玉の投下、無線コントローラーの手放し操縦など、ミッションをクリアすることで得点が加算される。コンテストは予選と決勝の得点を総合順位を決めるほか、ベストデザイン賞、ベストクラフト賞、ベスト自動制御部門で1位に輝いた秋田高専のペガサス

54チーム ミッションに挑戦

手動制御 東大「サモリョーチカ」1位
自動制御 秋田高専「ペガサス」に栄冠



1辺数分の長方形のエリアに3カ所に救援物資を投下するミッションは、機体が高める試みが見られた。離陸してからのすべてのミッションをこなして着陸するまでの制限時間は3分間で、それを過ぎると点数が引かれる仕組み。大会では羽をバタバタさせるもや魚型の飛行機な

決勝終了後、各チームは機体を自由に飛ばし観客を沸かせた。どことなく機体も多量登場した。急旋回やコントロールの手放し飛行に成功し場内の観客から歓声が上がるシーンもあった。開会式で日本航空宇宙学会会長の李家賢一(東京大学)教授が、羽を飛ばして飛行するなどユニークな機体も出てきた。これからは技術を含めたコンテストのレベルが向上していくと良い。このコンテストを研究・教育の一環としてとらえ、進めたいとあいさつした。同コンテスト実行委員長の鈴木真二(東大)教授は「第1回に比べ参加チームが増えている。記念すべき10周年大会は準備で開きたい。今後さらにコンテストを盛り上げていきたい」と視野の拡大と内容の充実を意欲をみせてい

大賞に東芝テック

第10回 超モノづくり部品大賞

受賞部品 各賞とも応募受け付け順

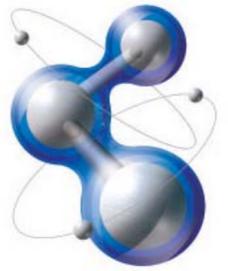
- 【モノづくり部品大賞】
 - ▷「消せるLoopsトナーと低温定着器ユニット」 東芝テック
 - ▷「ADB(配光可変ヘッドランプ)」 小糸製作所
 - ▷「モノづくり生命文明機構 理事長賞」 東芝メディカルシステムズ
 - ▷「AIDR 3D」 東芝メディカルシステムズ
 - ▷「日本力(にっぽんぶらんど)賞」=2件
 - ▷「バイオマスナノファイバー『BinFis』」 スギノマシン
 - ▷「パラレルリンク型高速角度制御装置」 NTN
 - ▷「10周年記念賞」=2件
 - ▷「シェルターバッグ」 エコホールディングス
 - ▷「胎児シヤント」 八光
 - ▷「機械部品賞」=9件
 - ▷「テレスコカバー用衝撃吸収装置『DICシステム』」 日本ジャバラ工業
 - ▷「エポックハイハードボール」 日立ツール
 - ▷「アクアドリルEXフラットシリーズ」 不二越
 - ▷「超コンパクト複合機能(VZ)アクチュエータ」 ケーエスエス
 - ▷「金型磨き加工の無人化ツール『機上ボリシングツール』」 新世代加工システム
 - ▷「ダブルナット冷却ボールねじ」 日本精工
 - ▷「つばきケーブルペヤ TKZP形」 椿本チエイン
 - ▷「TMMアンプ」 ソディック
 - ▷「スピードコントロールユニットNexBL UStype B M Uシリーズ」 オリエンタルモーター
 - ▷「電気・電子部品賞」=5件
 - ▷「小型地磁気センサ『HSCDシリーズ』」 ワイドダイナ
 - ▷「ミックスシグナル」 アルプス電気
 - ▷「絶縁型双方向DC-DCコンバータ『EZA2500』」 TDK
 - ▷「マルチフローレシオコントローラー(MFRC)」 フジキン
 - ▷「超高密度 部品縦埋め基板を用いた『BGA電流プローブ』」 パナソニック
 - ▷「マイクロハクマク圧力センサ」 岡野製作所
 - ▷「自動車部品賞」=3件
 - ▷「アイドルストップ用電動オイルポンプ」 ジェイテクト
 - ▷「センシング機能一体化CVT用ピストン」 平安製作所
 - ▷「表皮一体発泡工法を用いたスポーツシート」 トヨタ紡織
 - ▷「環境関連部品賞」=5件
 - ▷「超軽量・発泡成形エンジンカバー」 太平洋工業
 - ▷「遮熱ヘッドライニング」 河西工業
 - ▷「燃焼時に発生するCO2を削減するラベル『エコナノ』」 サトーホールディングス
 - ▷「純国産重歩行フローリング」 マイウッド・ツ
 - ▷「LNGタンク用7%ニッケル TMC P鋼板」 大阪ガス、トーヨーカネツ、新日鉄住金
 - ▷「健康・医療機器部品賞」=3件
 - ▷「極最小型白金抵抗素子『NES OV45』」 ネットシン
 - ▷「小動物血漿・血球分離用遠心ディスク『CD Well』」 島津製作所
 - ▷「内視鏡用洗浄吸引カテテル『エンドシャワー』」 山科精器
 - ▷「生活関連部品賞」=4件
 - ▷「パルス駆動型電子膨張弁」 富士電機
 - ▷「オータメド人工乳房」 池山メディカルジャパン
 - ▷「耐脱亜鉛黄銅棒Z00」 サンエツ金属
 - ▷「人工炭酸泉生成装置(デノロ・ピータ)」 フジデノロ
 - ▷「奨励賞」=9件
 - ▷「サイレントラフィングエンドミルシリーズ」 OSG
 - ▷「メカスインゴノズル」 ガリユー
 - ▷「固体酸化物形燃料電池(SOFC)用封止ガラス」 ノリタケカンパニーリミテド
 - ▷「高減速軸継ぎ手(カップリング)『STEP FLEX』」 三木ブリー
 - ▷「FFT Valve」 入江工研
 - ▷「新幹線用静止形切替用開閉器」 JR東海
 - ▷「不織布 難燃ミライフ」 J X日鉄日石エネルギー
 - ▷「簡易型止水シート 止めビタ」 文化シャッター
 - ▷「澄みきり酵母」 キリンビール

「消せるLoopsトナーと低温定着器ユニット」

複合機システム中核部品 環境負荷低減 高く評価

モノづくり日本会議と日刊工業新聞社は、第10回「2013年モノづくり部品大賞」(経済産業省、日本商工会議所後援)の各賞計45件を選定した。応募総数は前年比約5割増の1200件で、過去最高だった。「大賞」には東芝テックの「消せるLoopsトナーと低温定着器ユニット」が輝いた。「モノづくり生命文明機構理事長賞」「日本力(にっぽんぶらんど)賞」「部品賞」「奨励賞」に加えて、今回は「10周年記念賞」を設けた。贈賞式は10月20日14時15分から東京都新宿区のヒルトン東京で開く。

モノづくり日本会議共同議長は小糸製作所の「ADB(配光可変ヘッドランプ)」の東芝テックと低温定着器ユニットは「コピ負荷低減とオフスリーク用紙の再利用と削減を促す。コピーした文字などを消す。コピーした文字などを消す。コピーした文字などを消す。」



モノづくり日本会議

モノづくり推進会議 NextStage

「10周年記念賞」に環境・医療機器関連選定

「胎児シヤント」(八光)が輝いた。今回の部品賞は「機械」9件、「電気・電子」5件、「自動車」3件、「環境関連」5件、「健康・医療機器」3件、「生活関連」4件の計29件、奨励賞は計9件。モノづくり部品大賞は日本のモノづく

来月20日に贈賞式・シンポジウム

11月20日に開く贈賞式では、45件、計4社の受賞企業に賞状と副賞を授与するほか、大賞とモノづくり日本会議共同議長賞、ものづくり生命文明機構理事長賞の上位3賞を受ける東芝テック、小糸製作所、東芝メディカルシステムズの開発者が、自然共生と新しいモノづくりについて講演する。18時から懇親会を開催する。

モノづくり日本会議



モノづくり日本会議

モノづくり推進会議 NextStage

「モノづくり日本会議」は、2007年9月に設立した「モノづくり推進会議」での活動を土台に、広域企業ネットワークや他機関との連携を活用し、日本のモノづくり産業の強化に役立つ実践的な勉強会・シンポジウムなどのイベントや交流会などの活動を展開しており、日刊工業新聞社が事務局を務めさせていただいている団体です。

少子高齢化、環境対応、資源・エネルギー問題など様々な課題を乗り越え、「超」モノづくりの推進をテーマに、事業を進めております。

先進的な技術やノウハウを有する会員企業をはじめ、多彩な連携機関のご協力をいただき、モノづくり産業のさらなる発展を目指して事業を展開し、モノづくり産業の競争力強化につながるよう、地域間、企業間連携をおこない、ビジネスマッチングなども図っていきます。

モノづくり日本会議の事業

「グローバル競争力強化関連事業」

- モノづくり力徹底強化検討会
- サプライチェーン強化検討会
- 人材育成関連事業
- 長寿企業イノベーション勉強会

「新産業・ビジネス創出/ビジネスモデル構想力向上検討事業」

- ネイチャー・テクノロジー研究会
- 新産業創出検討会
 - ◇新エネルギー促進検討会
 - ◇農工商連携勉強会
- ロボット研究会

その他の事業コンテンツ

- 交流会・マッチング事業
- 顕彰事業 ○モノづくり部品大賞
- モノづくり推進シンポジウム、特別講演会
- 地区別研究会
 - ◇中部地区研究会
 - ◇多摩ソーシャルロボットテクノロジー研究会

各事業の詳細は、モノづくり日本会議ホームページ (www.cho-monodzukuri.jp) をご覧ください。